

News Release

平成30年度上半期業績のお知らせ

J A共済連（全国共済農業協同組合連合会・代表理事理事長 柳井 二三夫）の平成30年度上半期（平成30年4月1日～平成30年9月30日）の業績をお知らせいたします。

1. 主要業績

(1) **新契約高** ※詳細は別添資料の1ページをご覧ください。

① 生命総合共済

生命総合共済の新契約高は、件数で49万8千件（前年同期比128.4%）、保障共済金額では1兆6,708億円（同114.7%）となりました。

また、契約者からの共済掛金受入額は、5,337億円（同155.2%）となりました。

	実績	前年同期比
契約件数	498千件	128.4%
保障共済金額	16,708億円	114.7%
共済掛金受入額	5,337億円	155.2%

② 建物更生共済

建物更生共済の新契約高は、件数で88万3千件（前年同期比83.3%）、保障共済金額では14兆8,870億円（同75.3%）となりました。

なお、契約者からの共済掛金受入額は、1,952億円（同104.4%）となりました。

	実績	前年同期比
契約件数	883千件	83.3%
保障共済金額	148,870億円	75.3%
共済掛金受入額	1,952億円	104.4%

③ 自動車共済・自賠償共済

自動車共済の新契約高は、契約件数で406万2千件（前年同期比97.1%）、契約者からの共済掛金受入額は1,728億円（同93.0%）となりました。

自賠償共済は、契約台数で159万4千台（同95.2%）、共済掛金受入額は363億円（同95.3%）となりました。

		実績	前年同期比
自動車共済	契約件数	4,062千件	97.1%
	共済掛金受入額	1,728億円	93.0%
自賠償共済	契約台数	1,594千台	95.2%
	共済掛金受入額	363億円	95.3%

(2) 保有契約高 ※詳細は別添資料の1ページをご覧ください。

生命総合共済および建物更生共済合計の保障共済金額は、255兆8,590億円（前年度末比98.4%）となり、前年度末に比べ4兆864億円の減少となりました。

	平成29年度末	平成30年度上半期	前年度末比
生命総合共済	1,177,664億円	1,132,938億円	96.2%
建物更生共済	1,421,790億円	1,425,651億円	100.3%
生命・建物更生共済合計	2,599,455億円	2,558,590億円	98.4%

(3) 主要収支状況等 ※詳細は別添資料の2・3ページおよび6ページをご覧ください。

① 受入共済掛金

受入共済掛金は、生命総合共済の一時払掛金が増加したことなどにより、前年度上半期に比べ2,341億円増加の2兆8,211億円（前年同期比109.1%）となりました。

② 支払共済金

支払共済金は、自然災害の多発による事故共済金の増加および満期共済金の増加などにより、前年度上半期に比べ6,572億円増加の2兆4,593億円（前年同期比136.5%）となりました。

③ 正味財産運用益

正味財産運用益（財産運用収益－財産運用費用）は、前年度上半期に比べ206億円減少の4,591億円となりました。

④ 経常利益

経常利益は、前年度上半期に比べ1,248億円減少し、1,258億円となりました。

(4) 資産の状況 ※詳細は別添資料の2ページおよび5ページをご覧ください。

総資産は、前年度末に比べ1,397億円減少し、58兆493億円(前年度末比99.8%)となりました。
そのうち運用資産は、前年度末に比べ874億円減少し、55兆9,917億円(同99.8%)となりました。

2. 基礎利益 ※詳細は別添資料の3ページをご覧ください。

基礎利益は、自然災害の多発による支払共済金および支払備金の増加により危険差損益が減少したことなどから、前年度上半期に比べ2,205億円減少し、1,743億円となりました。

3. 支払余力(ソルベンシー・マージン)比率 ※詳細は別添資料の4ページをご覧ください。

支払余力(ソルベンシー・マージン)比率は、再保険担保額の増加による巨大災害リスク額の減少や国内外株式の残高拡大等による価格変動リスク額の増加などにより、前年度末に比べ36.5ポイント増加の1,079.5%となりました。

※ 本資料における金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しているため、増加および減少額については、別添資料の各数表上の数字で算出した数値と一致しない場合があります。

また、前年比等の比率は、小数点第1位未満を四捨五入して表示しています。

以 上